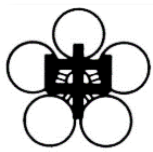


＜校訓＞白梅の においゆたかに 明るく強く 毎日必ず 一歩前進



# 輝く未来へ

教育目標「自ら学び 創造する生徒」「豊かな心で 思いやりのある生徒」「ねばり強く 健康な生徒」

板橋区立加賀中学校  
学校だより  
平成30年度 第5号  
平成30年 6月14日  
校長 水谷 智子

## 『時間の使い方は いのちの使い方』 ～6月11日朝礼講話から～

昨日は「時の記念日」でした。「時間を大切に」ということをよく言われますが、皆さんは時間についてどうとらえていますか？ 作家の藤本義一さんという方は、ある講演会の中でこんな風に話しています。「時間は大きな一つの形としてとらえたらいい。わかりやすく言うと、桑の葉っぱ。桑の葉っぱという時間があって、自分たちは小さな一匹の蚕であると。その蚕が一生懸命、時間というものを食っていこうじゃないかと。目に見えるものを食いながら、繭をつくっていこうじゃないか。これが人生じゃないか」と。

生き物にとって、人間にとって、時間は有限です。必ず寿命というものがあります。その終わりがいつ来るかは自分には分からないけれど、その人その人にとっての「持ち時間」というものがあります。その持ち時間をどう過ごすかが「生きる」ということ。ですから、「時間の使い方は いのちの使い方」なのです。

皆さんは、充実した毎日を送っていますか？ 時間の無駄遣いをしていませんか？ 「今日は体を休めよう」と思って、ゆっくりした時間を過ごすことは時間の無駄ではありません。有意義なことです。けれども、「勉強しなくちゃ」と思っているのに特に見たいとも思わないテレビ番組をぼんやりと見ていたり、ゲームにはまって気づいたら何時間も経っていたなどということは、時間の無駄遣いと言えるかもしれません。要は、自分で意識をして「何に時間を使い、何に時間を使わないか」を決めて、優先順位をつけて、実行していたかということです。自分の人生は自分が主人公なのですから、上手に時間を使って有意義に過ごしてほしいと思います。

人間の持ち時間は有限ですが、今、皆さんは「人生は永遠に続く」ように感じている人がほとんどだと思います。無限に遠いゴールは見えない、だから、なんとなく過ごしてしまう。だとしたら、短い期間で「目標」をたてましょう。マラソンのような長距離のランナーは、5kmごとのラップタイムを目安に走っていますね。期末テストまで、部活動の大会まで、体育祭まで、高校入試まで、卒業式まで、など予測可能な範囲で目標を持ち、その目標を達成するための計画を立て、実行していくことで、生きている時間を意味のあるものにすることができます。

時間の流れは常に一方方向、逆戻りはできないのです。一日24時間、一年365日は誰にも平等です。しかし、自分が持っている大切な時間、その持ち時間をどう使うかは、自分次第です。「時間の使い方はいのちの使い方」この言葉を胸に刻んで、日々の生活を送っていきましょう。

## ◎3年生 租税教室

6月5日(火)に3年生の社会科の授業で、4名の税理士の先生方をお招きして「租税教室」を行いました。



税金についての理解を深め、私たちの生活と税のことについて考える時間になりました。

安心安全な生活、健康で文化的な生活を送るために公共事業や公共サービスがあること、そのために必要な費用をまかなっているのが税金だということをわかりやすく教えていただきました。税金に対する生徒たちの意識は変容したでしょうか？ ご家庭でも話題にしていただければと思います。

## ◎2年生 職場体験学習

6月4日(月)から8日(金)のうちの三日間、都内各事業所において職場体験学習を行いました。商店、クリニック、公共機関など多様な職場での体験となりました。

当日の体験だけでなく、体験先を探るところからお礼状を書いて送るところまで、様々な学習がありました。将来の進路を考えていく中で、有意義な体験学習になったと思います。



ご協力いただいた事業所の皆様、地域の皆様、ありがとうございました。



## ◎1年生 移動教室

6月6日(水)から8日(金)まで、志賀高原移動教室に行ってきました。例年宿泊しているハケ岳荘が大規模改修工事のため、今年度限りの志賀高原です。

初日は、小雨の降る中、四十八池(高層湿原)

までの池めぐりハイキングを行いました。浮島のある渋池、ワタスゲが風に揺れ、ミズバショウやモウセンゴケなど湿原の植物も見ることができました。



二日目は山ノ内町の農家での農業体験。リンゴの摘果作業やジャムづくりを行いました。大変暑い中で作業になりましたが、農家の方々のご苦勞を感じることもできました。夜には、「農業体験で学んだこと・感じたこと」についての発表会を行いました。学年全体の前で発表するのは初めてでしたが、緊張しながらもしっかりと発表し、他の班の発表を聞き合い、学びを深めることができました。



三日目は宿舎を片付け、信州フルーツランドでさくらんぼ狩りを楽しみました。赤く色づいたさくらんぼは今が旬。甘くておいしいさくらんぼを堪能して、帰路につきました。

三日間を通して、『自分たちで考え見通しを持って行動する』『心は形で表す』『友達の良いところを見つける』ことを意識し、集団生活を通して、友達と協力することや責任をもって行動することができるようになってきたと思います。素晴らしい大自然の中で、おいしい空気を胸一杯吸い、貴重な体験ができました。

### 英検応援講座 ～ Get your target ～

学校支援地域本部のご協力を得て、今年度も『英検応援講座』を行います。第一回目の講座は神田外語学院英語専攻科・グローバルコミュニケーション科の三宅泰子先生を講師にお招きして、6月1日に行い、英検取得に向けた勉強方法や、具体的な合格術などのお話をいただきました。今回は小中学生・保護者を合わせて32名の参加があり皆さん大変熱心に受講されていました。

次回は6月29日に行います。実践面接編として3級・準2級を対象に行いますので、別紙案内をご確認の上、お申し込みください。

(ホームページにも掲載します。)